

## 大齋節第1主日特禱

全能の神よ、祝福された御子は霊によって導かれ、悪魔の誘惑を受けられました。私たち一人ひとりの弱さをあなたは知っておられます。どうか速やかに私たちを訪れ、多くの誘惑に苦しめられている私たちに救いの力をお示してください。父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる御子、私たちの主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

## 旧約聖書 創世記 2章15—17節、3章1—7節

2:15 神である主は、エデンの園に人を連れて来て、そこに住ませた。そこを耕し、守るためであった。16 神である主は、人に命じられた。「園のどの木からでも取って食べなさい。17 ただ、善悪の知識の木からは、取って食べてはいけない。取って食べると必ず死ぬことになる。」

3:1 神である主が造られたあらゆる野の獣の中で、最も賢いのは蛇であった。蛇は女に言った。「神は本当に、園のどの木からも取って食べてはいけないと言ったのか。」2 女は蛇に言った。「私たちは園の木の実を食べることはできます。3 ただ、園の中央にある木の実は、取って食べてはいけない、触れてもいけない、死んではいけないからと、神は言われたのです。」4 蛇は女に言った。「いや、決して死ぬことはない。5 それを食べると目が開け、神のように善悪を知る者となることを、神は知っているのだ。」6 女が見ると、その木は食べるに良く、目には美しく、また、賢くなるというその木は好ましく思われた。彼女は実を取って食べ、一緒にいた夫にも与えた。そこで彼も食べた。7 すると二人の目が開かれ、自分たちが裸であることを知った。彼らはいちじくの葉をつづり合わせ、腰に巻くものを作った。

## 詩編 第32篇

- 1 幸いな者 || 背きの罪を赦され、罪を覆っていただいた人
- 2 幸いな者 || 主に過ちをとがめられず、その霊に欺きのない人
- 3 あなたに沈黙していたとき || 一日中、私は呻き、骨も朽ち果てました
- 4 昼も夜も御手は私の上に重く || 夏の暑さに気力も衰え果てました
- 5 私はあなたに罪を告げ、過ちを隠しませんでした。私は言いました「私の背きを主に告白しよう」と || するとあなたは罪の過ちを、赦してくださいました
- 6 このゆえに、忠実な人は皆、時に応じてあなたに祈ります || 荒ぶる大洪水も、その人に及ぶことはありません

- 7 あなたこそ、私の隠れ場 || 苦しみから私を守り、救いの盾で囲んでくださいます
- 8 私はあなたに悟りを与え、歩むべき道を示そう || あなたの上に目を注ぎ、諭しを与えよう
- 9 あなたがたは、分別のない馬やらばのようであってはならない || それらをくつわと手綱で御して、あなたに近づけないようにせよ
- 10 悪しき者には痛みが多い || 主に信頼する人は慈しみに囲まれる
- 11 正しき人よ、主によって喜べ、喜び躍れ || 心のまっすぐな人は皆、喜び歌え

### **使徒書 ローマの信徒への手紙 5章12－19節**

5:12 このようなわけで、一人の人によって罪が世に入り、罪によって死が入り込んだように、すべての人に死が及んだのです。すべての人が罪を犯したからです。13 確かに、律法が与えられる前にも罪は世にあったが、律法がなければ、罪は罪と認められません。14 しかし、アダムからモーセまでの間にも、アダムの違反と同じような罪を犯さなかった人の上にさえ、死は支配しました。このアダムは来るべき方の雛型です。15 しかし、恵みの賜物は過ちの場合とは異なります。一人の過ちによって多くの人々が死ぬことになったとすれば、なおさら、神の恵みと一人の人イエス・キリストの恵みによる賜物とは、多くの人に満ち溢れたのです。16 この賜物は、一人の犯した罪の結果とは異なります。裁きの場合は、一つの過ちであっても、罪に定められますが、恵みの方は、多くの過ちがあっても、義と認められるからです。17 一人の過ちによって、その一人を通して死が支配するようになったとすれば、なおさら、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人たちは、一人の人イエス・キリストを通して、命にあって支配するでしょう。18 そこで、一人の過ちによってすべての人が罪に定められたように、一人の正しい行為によって、すべての人が義とされて命を得ることになったのです。19 一人の人の不従順によって多くの人々が罪人とされたように、一人の従順によって多くの人々が正しい者とされるのです。

### **福音書 マタイによる福音書 4章1－11節**

4:1 さて、イエスは悪魔から試みを受けるため、霊に導かれて荒れ野に行かれた。2 そして四十日四十夜、断食した後、空腹を覚えられた。3 すると、試みる者が近づいて来てイエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」

4 イエスはお答えになった。「『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きる』と書いてある。」5 次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の端に立たせて、6 言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。『神があなたのために天使たちに命じると、彼らはあなたを両手で支え、あなたの足が石に打ち当

たらないようにする』と書いてある。」7 イエスは言われた。「『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある。」8 さらに、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその栄華を見せて、9 言った。「もし、ひれ伏して私を拝むなら、これを全部与えよう。」10 すると、イエスは言われた。「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。」11 そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが近づいて来て、イエスに仕えた。